さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

甲府工高生 リニア学ぶ

ＪＲ東海 仕組み、工事説明

ＪＲ東海は5日、甲府工高でリニア中央新幹線に関する訪問授業をした。県内でトンネル工事を担当する同社社員がリニア事業や県内工事の概要を説明した。同社が高校生を対象にリニアに関する授業を行うのは初めて。

同校の依頼を受け、リニアへの理解を深めてもらおうと企画。土木科の2、3年生約70人が参加した。リニアの仕組みを紹介する動画を視聴した後、建設目的について、「東海道新幹線の将来の経年劣化や南海トラフ巨大地震など大規模災害に対する備え」などと説明。全線開業時は山梨県駅（仮称）から東京・品川まで約25分、名古屋まで約45分で移動できるようになり、「移動時間が短縮され、新幹線駅がない山梨など中間駅周辺の活性化につながる」とした。

リニア工事については「確実な施工管理を行い、品質の高い構造物を造ることが重要」とし、生徒に「リニアは大規模工事も多いが、みんなが今学んでいる土木工学の知識が基本になっている」と呼びかけた。

授業を終え、3年の寺山勇翔さんは「超電導磁石と浮上案内コイルで車両が浮上する仕組みに驚いた」と話していた。

3年生は後日、第四南巨摩トンネル（東工区、富士川町）工事現場を見学する。〈小池直輝〉

リニア中央新幹線の工事概要などを学んだＪＲ東海の訪問授業　＝甲府・甲府工高

（2023 年 6 月 6 日付 山梨日日新聞 15 面）

問1

JR 東海は、リニアの訪問授業で、建設目的をどのように説明しましたか。

……

……

……

問2

リニアは、甲府から東京・品川までと、甲府から名古屋までを、何分で移動できますか。

・東京・品川まで：約……分　　・名古屋まで：約……分

問3

リニアが全線開通することで、あなたは、山梨がどのように変わることを、期待しますか。

……

……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.